

果樹カメムシ類の春期発生予測

●令和7年(2025年)春期の発生予測

- ・春期の発生量は、県全体として**平年より多い**と予想される。

●令和6年(2024年)の発生状況

- ・県内4か所の予察灯(8~10月)におけるカメムシ類の合計誘殺数の平均は、28343頭/か所(平年2659頭/か所)と**平年より多かった**。
- ・県内6か所のフェロモントラップ(8~10月)におけるカメムシ類の合計誘殺数の平均は、2040頭/か所(平年489頭/か所)と**平年より多かった**。

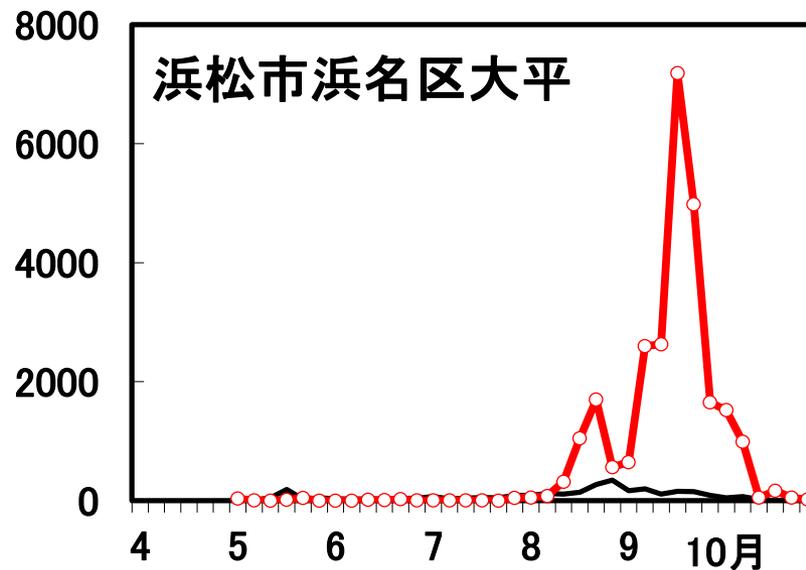
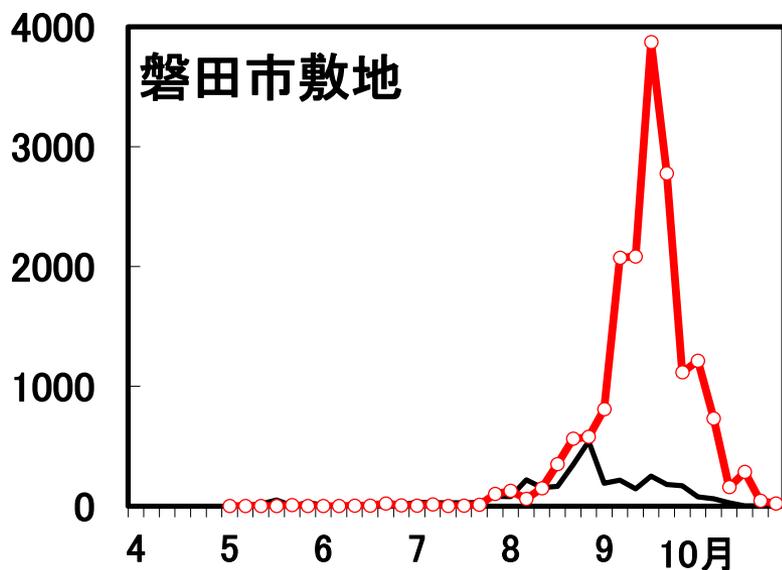
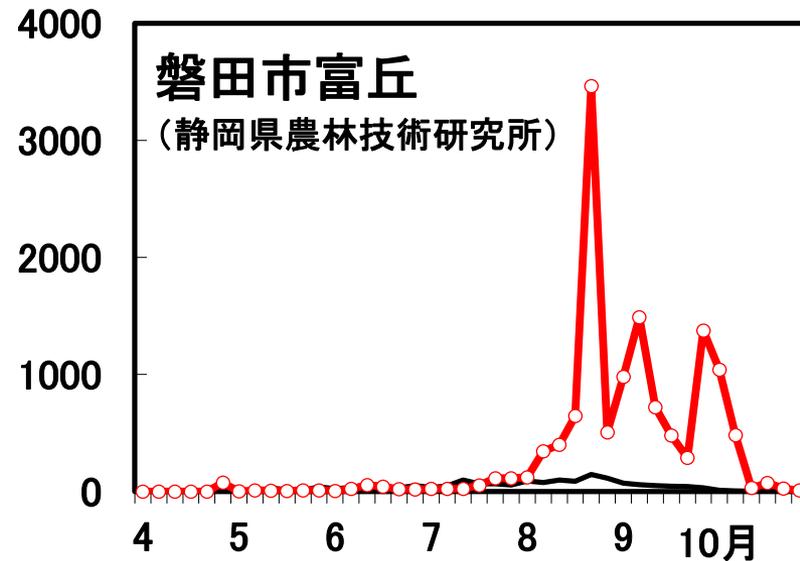
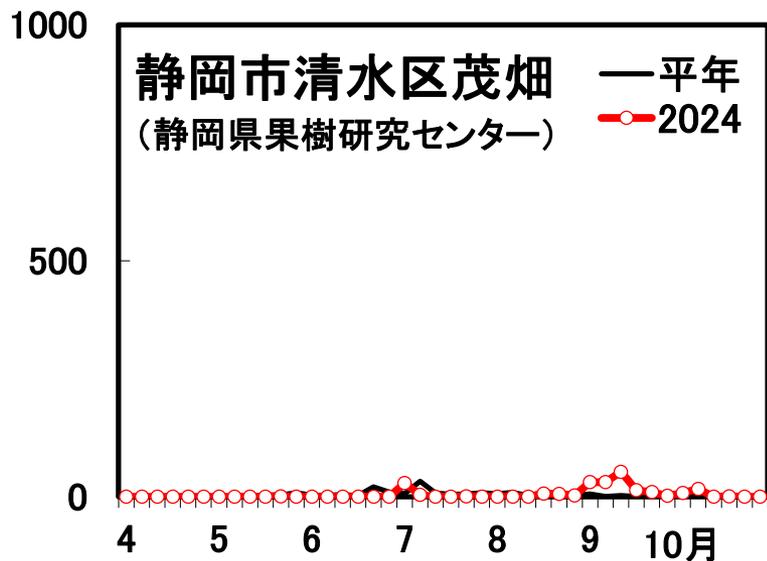
●越冬量調査

- ・今年2~3月の越冬量調査において、チャバネアオカメムシ越冬量/落葉1㎡は県平均2.9頭(平年1.0頭)と**平年より多かった**。
- ・各地域における同種の越冬量/落葉1㎡は、東部1.6頭(平年1.3頭)、中部4.2頭(平年0.9頭)、西部2.9頭(平年1.0頭)と**特に中部及び西部で平年より多かった**。

チャバネアオカメムシ 2024年の発生状況 (予察灯)



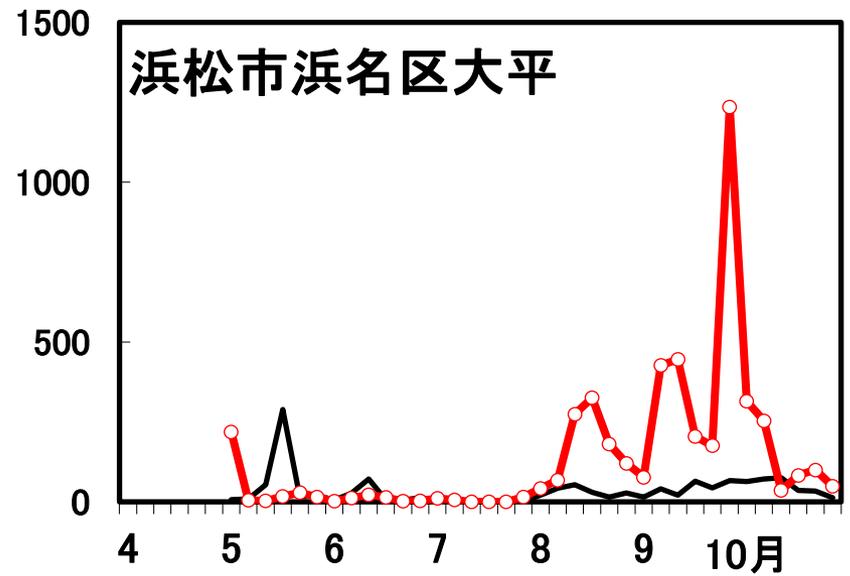
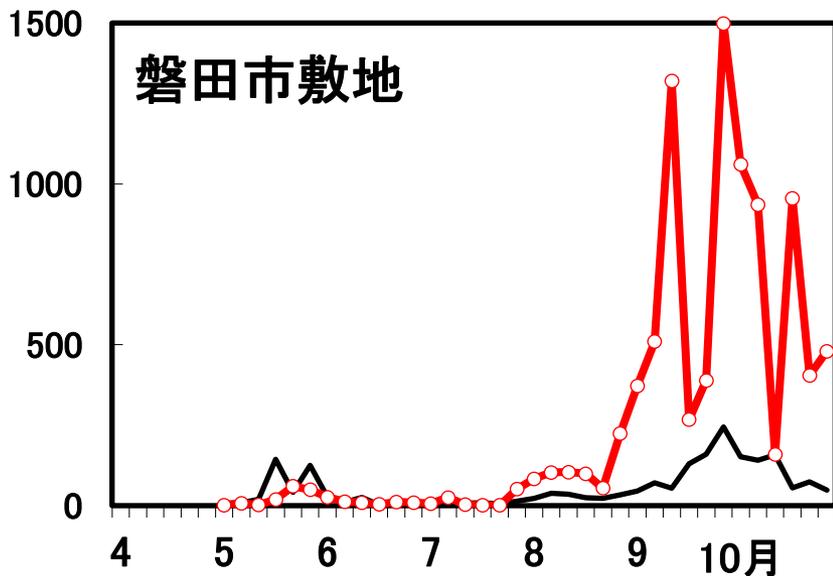
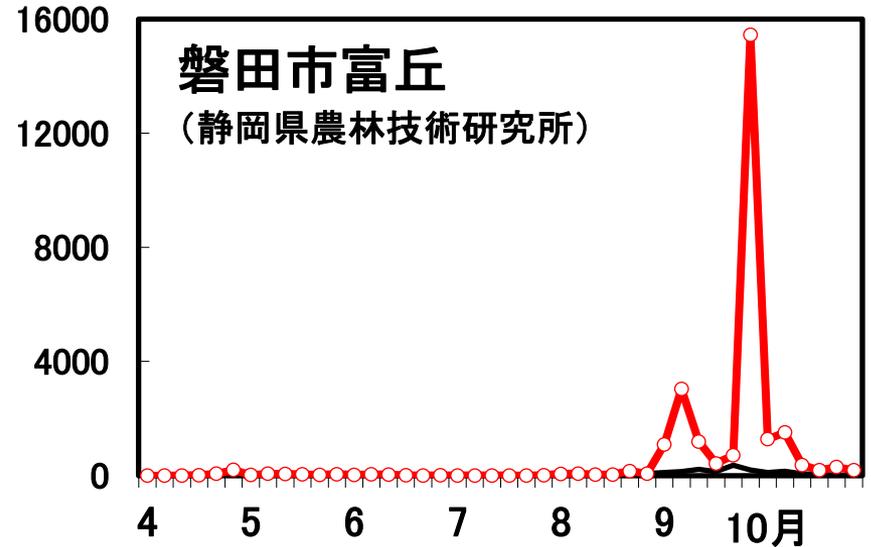
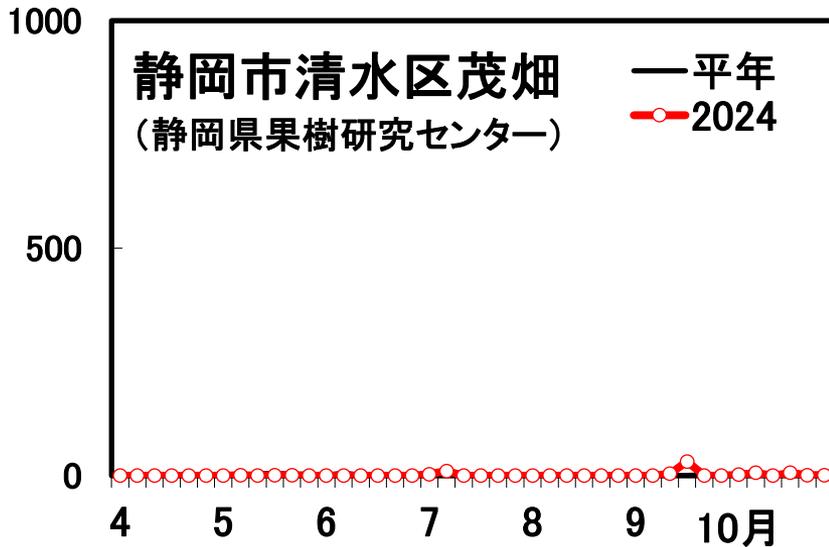
誘殺数／半旬





ツヤアオカメムシ 2024年の発生状況 (予察灯)

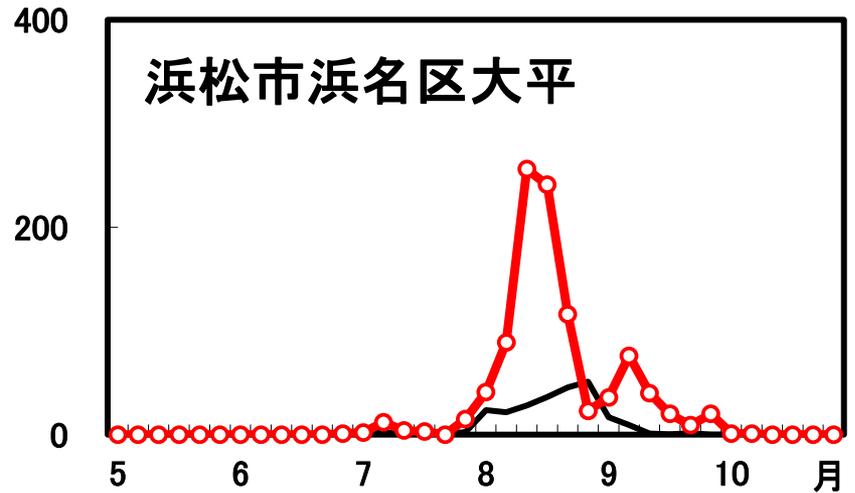
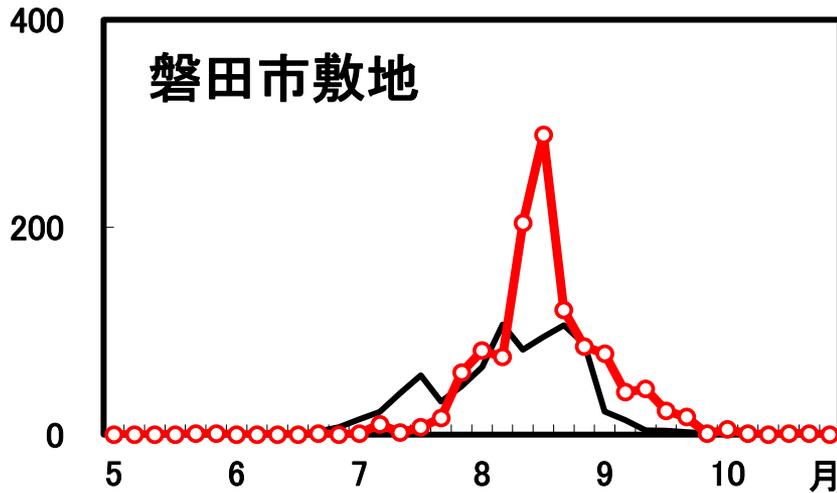
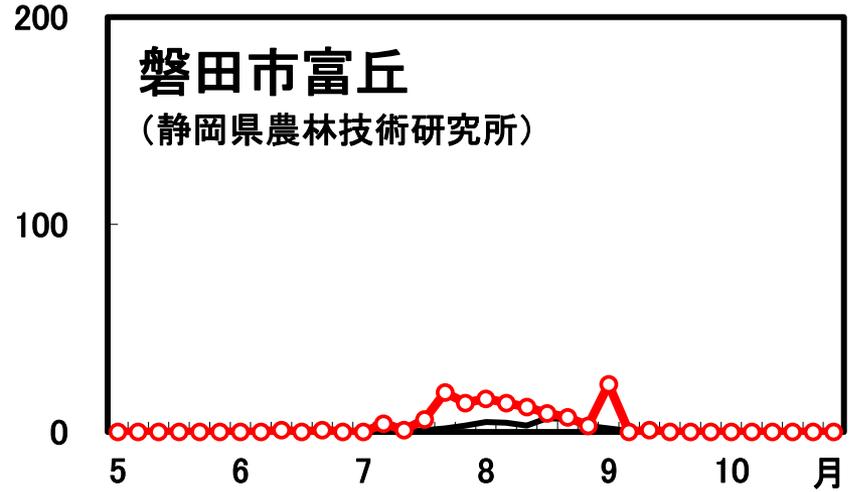
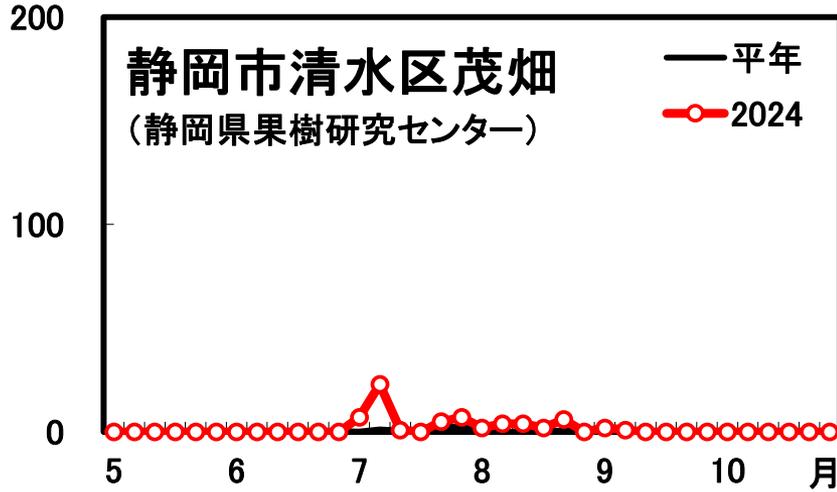
誘殺数/半旬





クサギカメムシ 2024年の発生状況 (予察灯)

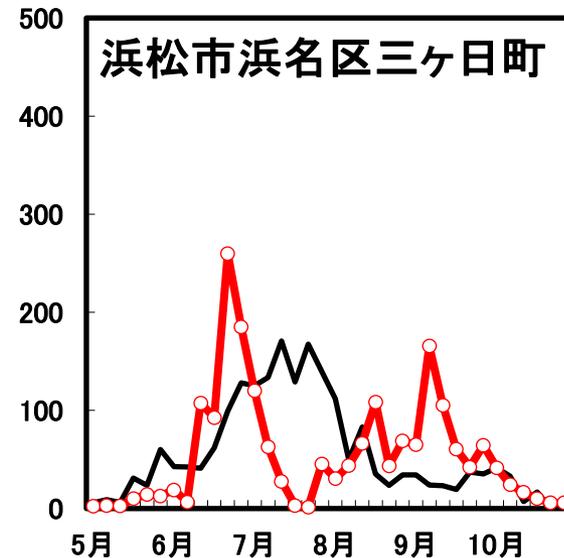
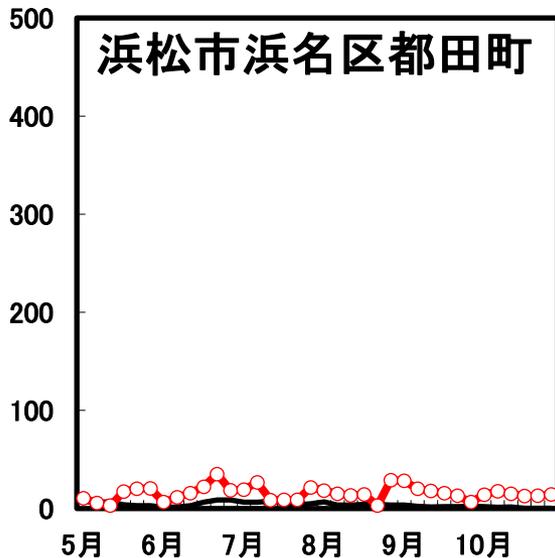
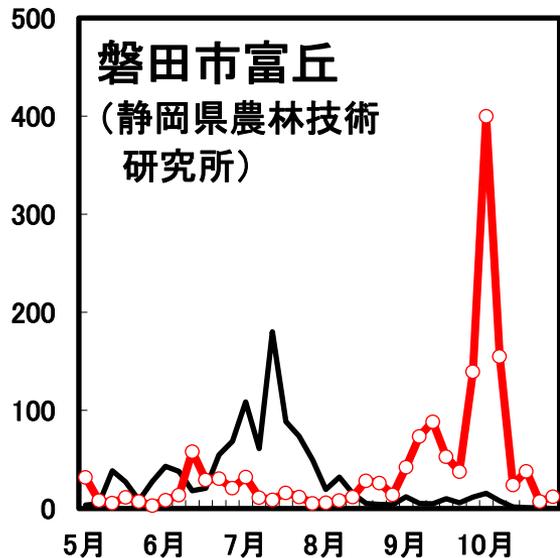
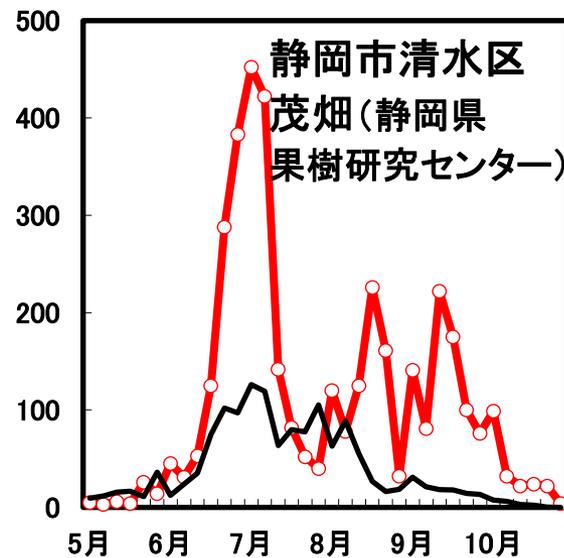
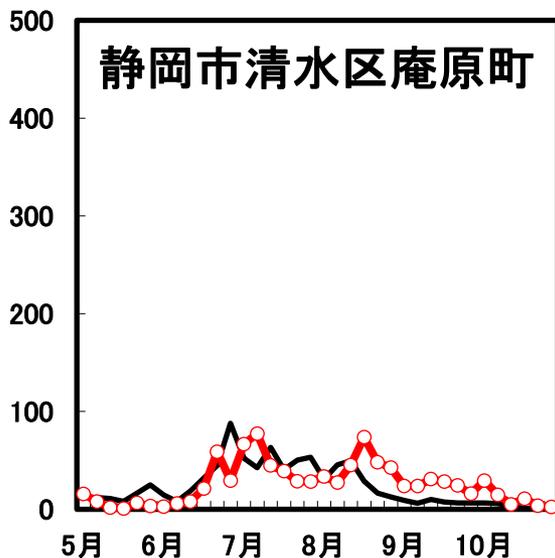
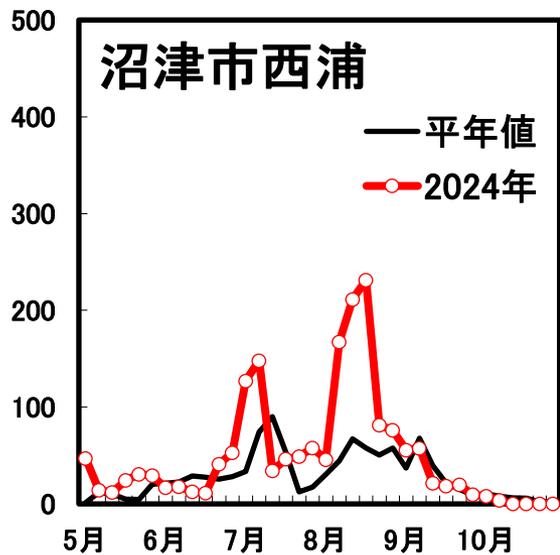
誘殺数／半旬



チャバネアオカメムシ 2024年の発生状況 (フェロモントラップ)

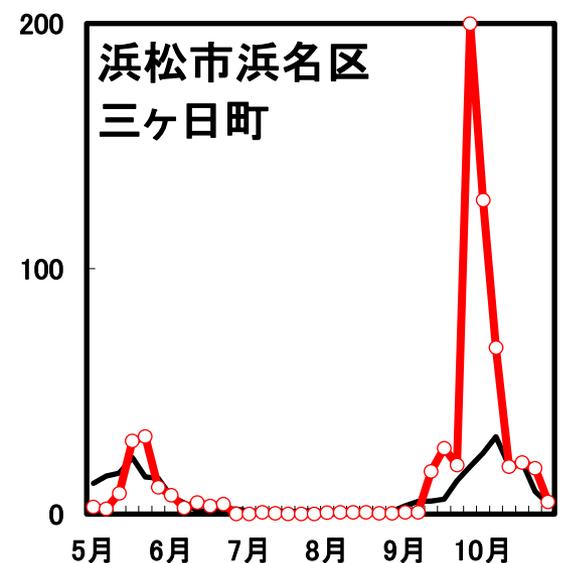
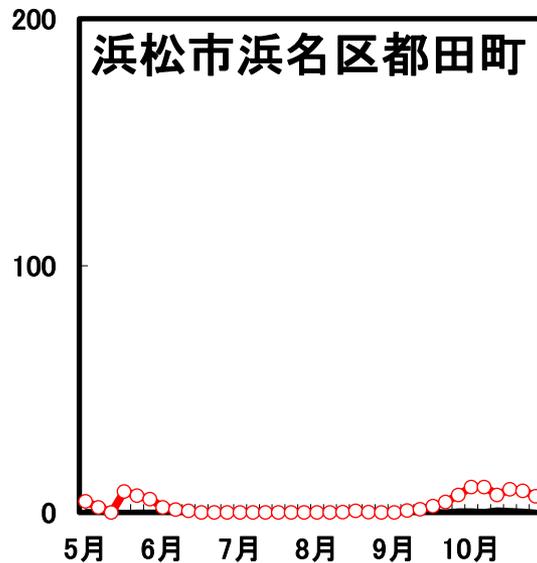
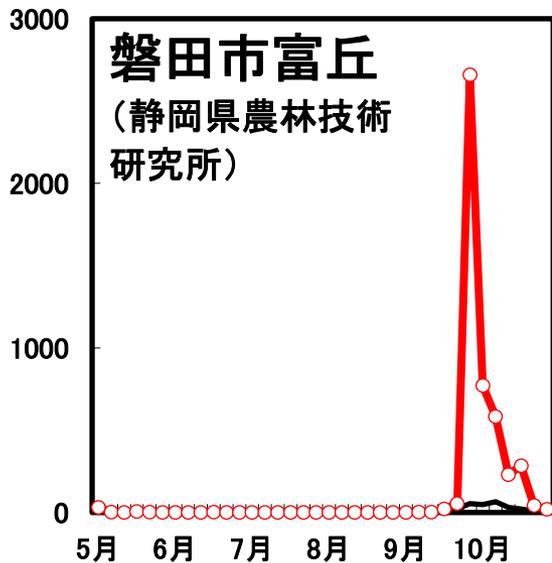
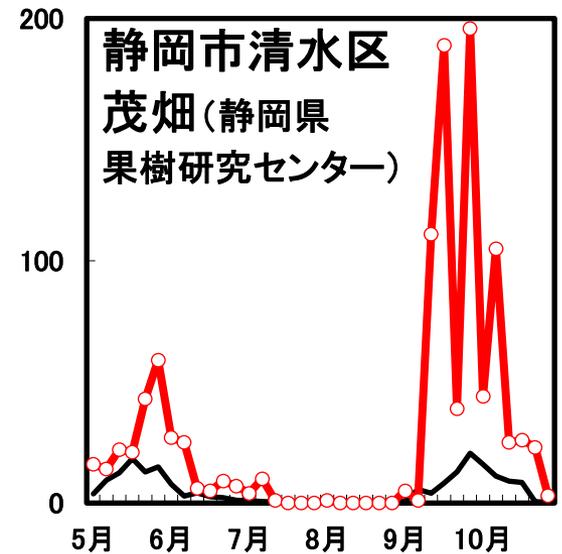
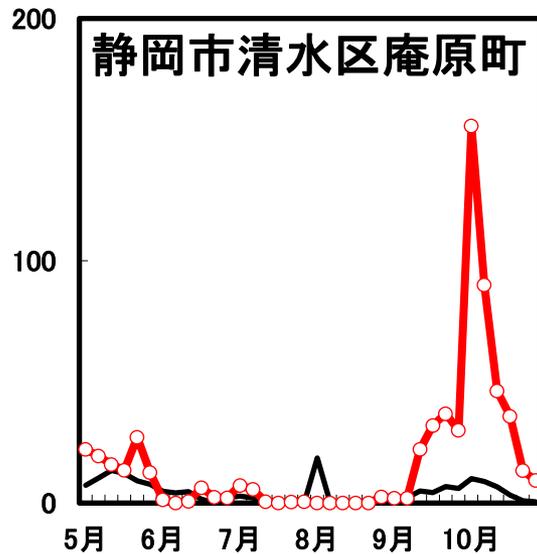
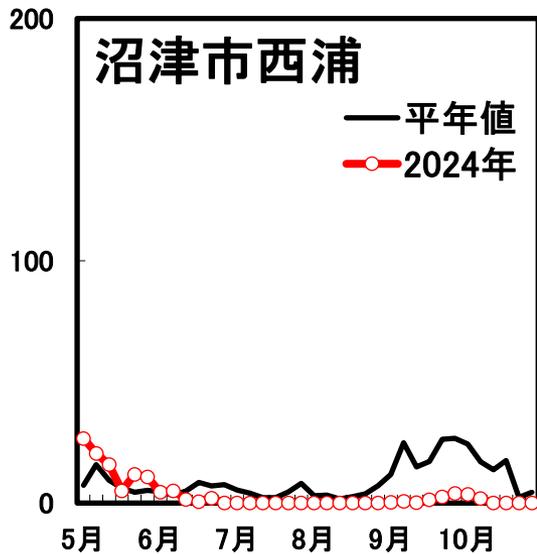


誘殺数／半旬





ツヤアオカメムシ 2024年の発生状況 (フェロモントラップ)

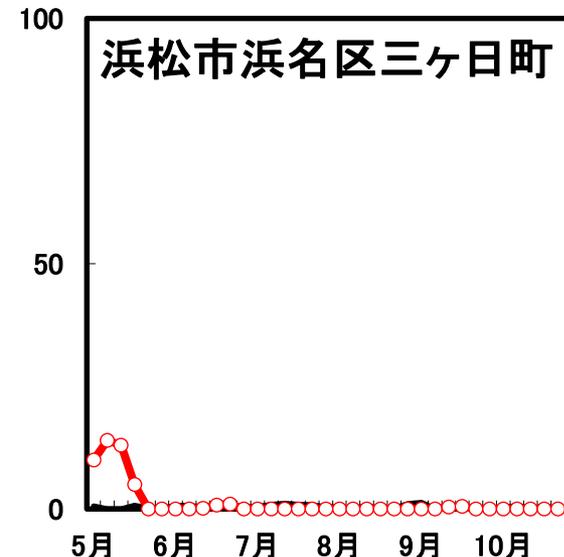
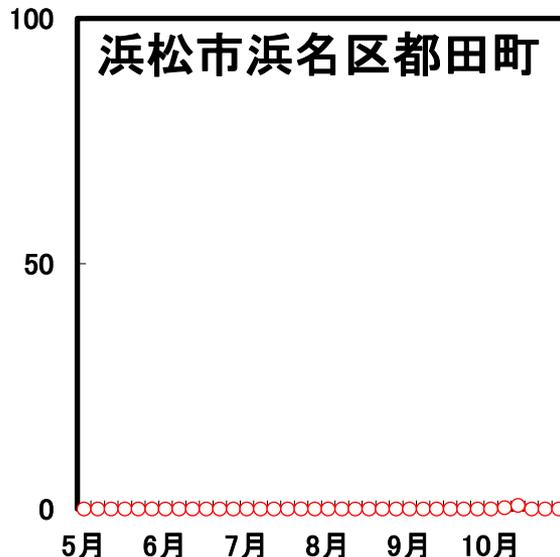
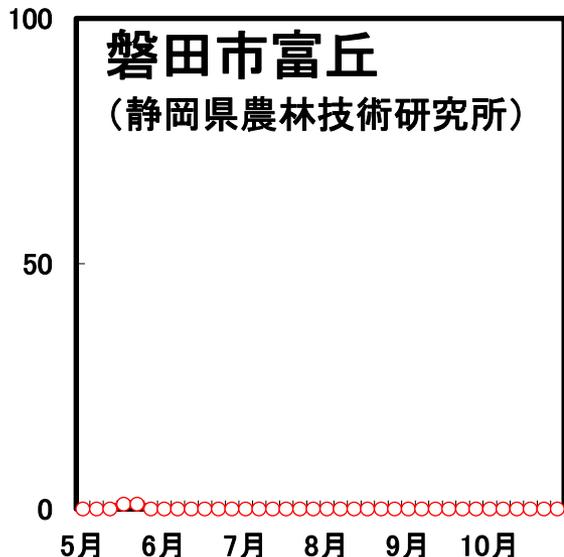
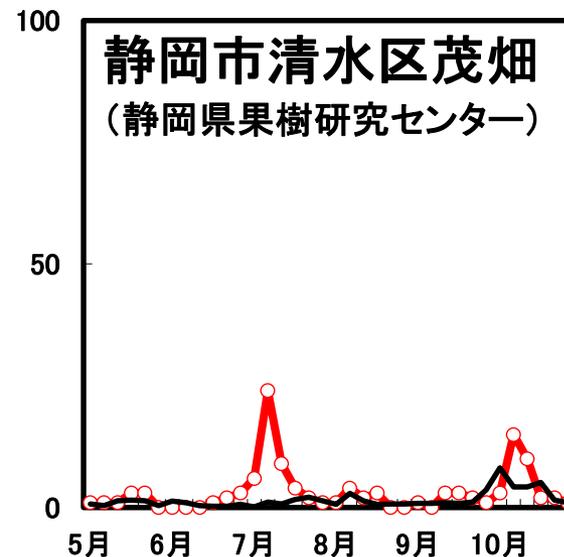
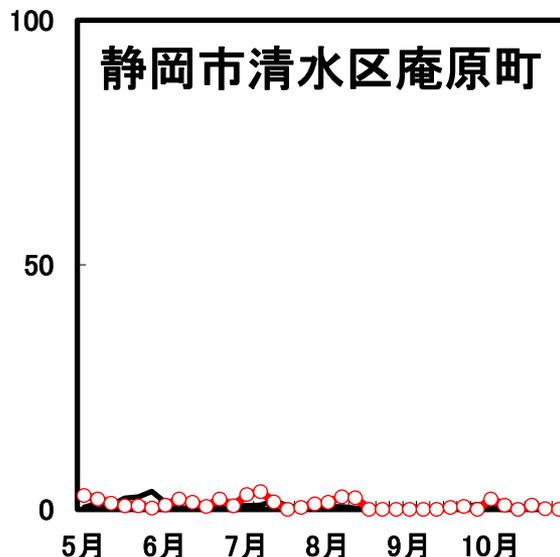
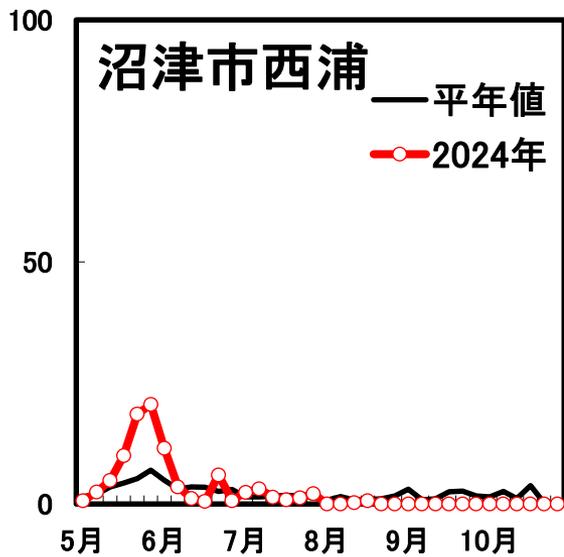


誘殺数／半旬



クサギカメムシ 2024年の発生状況 (フェロモントラップ)

誘殺数／半旬



チャバネアオカメムシ越冬量調査の概要



チャバネアオカメムシ



ツヤアオカメムシ



クサギカメムシ

越冬

広葉樹の**落葉下**等

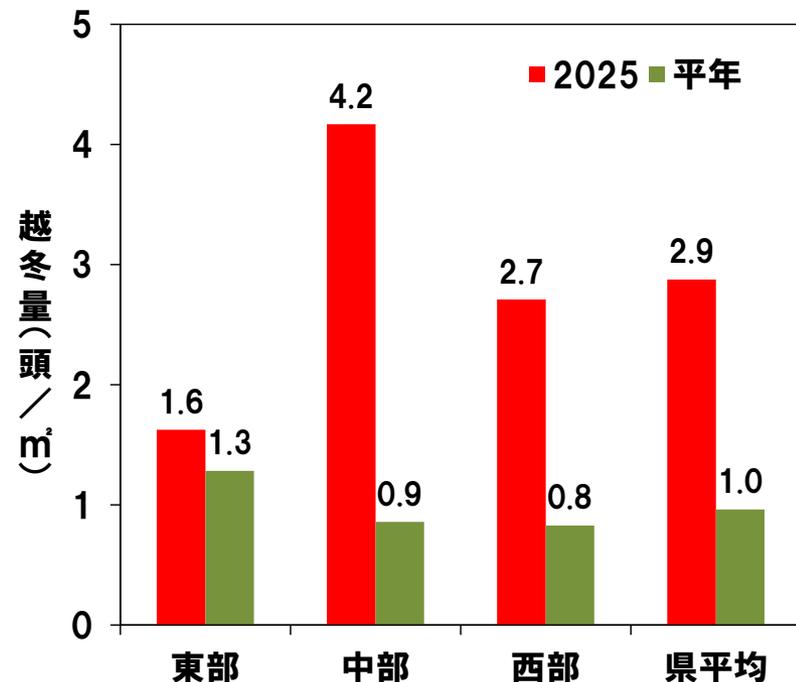
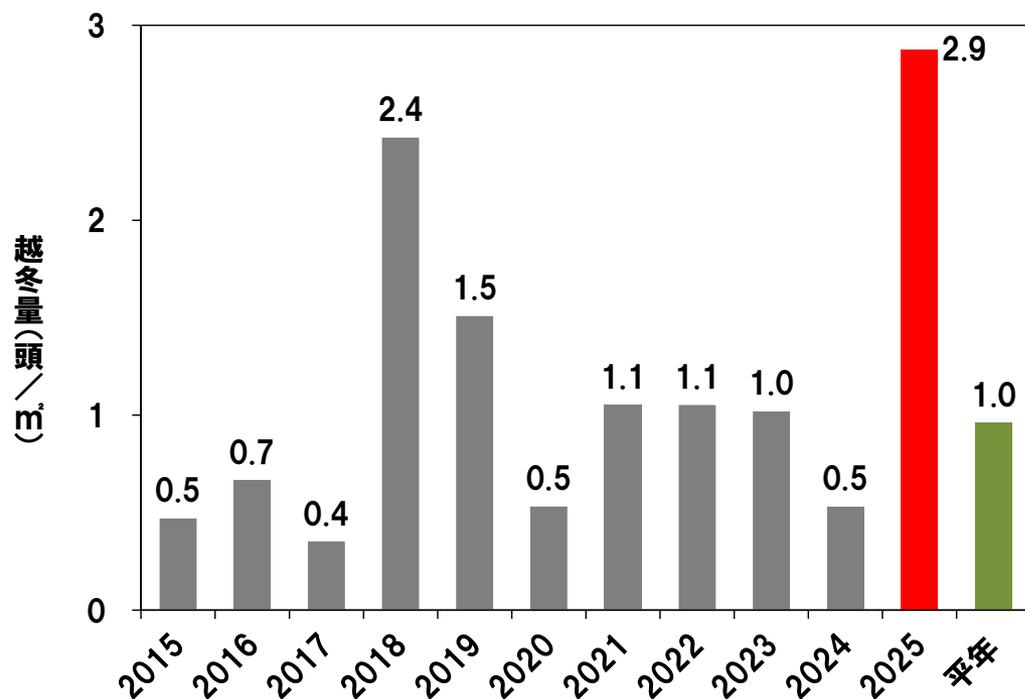
常緑広葉樹の
樹冠内等

・家屋の**軒下**
・大木の**樹皮下**等

2025年2月に県内各地点の落葉を採取
→ チャバネ越冬虫数を合計20地点で調査
(沼津市5、静岡市6、袋井市1、磐田市1、浜松市7)

チャバネアオカメムシ越冬量／落葉1m²
→ 果樹への被害(春先～7月頃)と関係あり

チャバネアオカメムシ越冬量(2025年)



チャバネアオカメムシ越冬量は**平年より多い**